

山梨市立八幡小学校



住 所 〒405-0041 山梨県山梨市北 1900-1

電 話 0553-22-0117

F A X 0553-22-9928

メー ル yawatasho@school-yamanashi.jp

沿革

明治	6年	南・北・市川・江曾原・岩手を通学区域とする公立小学校を市川の清水寺を校舎として開設する。
	7年	岩手が組合から離れ、公立小学校「市河学校」となる。
	8年	南北両村は、市河学校から離れ、公立小学校「八幡北学校」を開設する。
	20年	市河・八幡北・堀之内・岩手学校を合併し「市河尋常小学校」となり八幡北学校は分教場となる
	25年	北分教場は独立して「八幡北尋常小学校」となる。
	44年	市河・八幡北両小学校を合併し「八幡尋常小学校」となる。
大正	3年	新校舎落成(場所は現在地)
	4年	高等科を併設して「八幡尋常高等小学校」となる。
昭和	16年	「八幡国民学校」と改称する。
	22年	学制改革により「八幡小学校」となり別に中学校が新設される。
	32年	校舎改築が始まり、南校舎落成
	33年	新・八幡小学校校歌制定
	34年	西校舎落成
	37年	講堂兼体育館落成
	38年	プール完成、バックネット完成
	40年	給食優良校として文部大臣より表彰 道徳の公開研究を実施
	41年	学習研究社本社より全国表彰を受ける。
	43年	校舎南側鉄柵完成
	45年	体育遊具施設完成
	48年	創立百周年を記念して事業を行う。
	52年	体育庫・プール更衣室完成 「給食室」改築 焼却炉完成
	54年	現校舎改築工事始まる。(起工式3月2日)
	55年	新校舎落成式(3月14日)
	56年	日本水泳連盟より児童水泳優良校として表彰
	57年	プール改築工事始まる。プール竣工(9月20日)
	59年	学校体育連合会より保健体育指導研究の功績により表彰
	60年	体育館改築工事完成 散水施設設置 郷土資料室完成
	元年	学習用岩石園造成、「ナウマン象の碑」設置
	2年	防球ネット(校庭南門の東西へ設置)

平成	3年	副読本「わたしたちの八幡」再改訂版を学区内全戸に配布 生活科「飼育小屋」を体育館南側へ設置
	4年	校庭南門の門扉改修 プール塗装工事実施
	5年	体育館東倉庫シャッター設置
	6年	校舎改修工事(トイレ改修, 玄関改修等)
	7年	ナウマン象化石「文化財指定書」が届けられる。 校庭西側へ防球ネット新設 体育館緞帳新装
	8年	遊具改修工事 給食室施設充実(換気扇, 冷凍冷蔵庫, 手洗い, 網戸)
	9年	水道管改修工事
	10年	学校園開墾 給食調理室改修工事 プール塗装工事
	11年	パソコン室整備
	12年	学校敷地内に「学童保育所」完成・夏休みより開設 有価物収集の収益金で児童図書, ケーブルサーキット購入 新世紀を記念して, タイムカプセル埋設(2015年1月1日開封予定) 校旗新調(寄贈:PTA会長 望月 清賢氏)
	13年	プールへ温水シャワー設置 パソコンインターネット接続 電話型インターホン取り付け 新放送調整卓設置
	14年	岩石園整備改修(教育委員 手塚光彰先生の監修による) 屋上漏水修理工事 普通教室天井扇取り付け 校名旗の新調
	15年	学校保健統計調査実施指定校 英語教育活動の推進 校舎北側水路グレーチング取付 マラソン大会旗新調
	16年	校舎西側及び北側門扉設置 児童会旗新調 青少年赤十字新規加盟 登録式実施
	17年	三学期制から二学期制への移行 学校教育目標の改訂 教職員用一人一台PCの導入 パソコン室PCの入れ替え
	18年	堀之内小学校との統合が決定 校舎北水路に転落防止柵の設置
	19年	新生八幡小学校発足(堀之内学区まで拡大)緑の少年少女隊新設

20年	校舎耐震補強工事 給食民間委託
21年	学校地域支援本部事業学校安全地域指定校委嘱 太陽光発電設備設置 校内LAN整備及びデジタルテレビ・電子黒板設置
22年	パソコン教室並びに教職員一人一台パソコン入替完了 プール内塗装工事完了 学校支援地域本部事業 最終年度
23年	校舎内トイレ改修工事 ペレットストーブ設置 図書室エアコン設置
24年	東日本大震災救援活動感謝状受章 給食室前廊下水道工事
25年	ケーブルサーキット補修 夜間照明設置 防球ネット増設 飛散防止フィルム工事

経営の概要・特色

I 学校教育目標

- や やさしく, 思いやりのある子
- わ わかるまで考え, 努力する子
- た たくましく, 明るい元気な子
がんばっている自分に誇りの持てる子

II 学校経営の努力点と具体策

- 1 確かな学力の習得と生きて働く力の習得を図るため, 教育課程の編成, 実践, 評価, 改善を適切に行い, 創意に満ちた学校経営に努める。
 - (1) 学習指導のねらいを明確にし充実した授業の創造に努める。
 - (2) 基礎的基本的事項の習得の徹底を図るとともに, 問題解決学習などの思考場面を取り入れた学習指導に努め, 確かな学力の向上を図る。
 - (3) 指導者の個性を活かした学習指導内容や方法を工夫し, 児童一人ひとりの個性の発掘や伸長につながるような授業実践に努める。

- 2 愛情と信頼にあふれる人間関係づくりに努める。
 - (1) 教職員と児童並びに児童相互の心の触れ合いを深め, 体罰や人権侵害の芽を根絶し, いじめや不登校児童のいない楽しい学校づくりに努める。
 - (2) 教職員は, 児童理解のための教育相談活動を充実させ, 集団の中で心の居場所と自己有用感が認識できるよう個々の良さを褒め, 認め自立を支えるように努める。
 - (3) ボランティア活動などの体験活動を通して, 思いやりの心や, 公德心を育て道徳的实践力や基本的生活習慣を自覚・実行させるよう努める。

- 3 教職員の力量を高め, 共通理解に基づいた学校経営に努める。
 - (1) 日々自己研修に努め, 自らの力量を高めると同時に, 校内研究や総合教育センターの研修及び教育協議会の研究等を通じ, 指導内容・方法の改善の視点や新たな教育技術の獲得などに努める。
 - (2) 学校の運営が効率的に活発に実施できるよう校務分掌を明確にし, その職務遂行と必要に応じての協働体制を確立する。

- 4 健康安全教育の充実と体力向上に努める。
 - (1) 保健・安全・給食に関する指導及び学習を行いその習慣化に努める。
 - (2) 運動やスポーツに親しむ児童の育成を目指し、意図的に体力づくりを計画し、健康体力の維持増進に努める。
- 5 環境・福祉・情報・国際理解教育を学校教育活動に位置づけ、推進に努める。
- 6 学校、家庭、地域の相互信頼に支えられた子育て支援活動の具体化に努める。
 - (1) 学校便り、学級便りを発行し、地域・家庭への啓発を行う。
 - (2) 地域の伝統文化、自然環境、人材などを積極的に活用し、地域に根ざした教育を推進する。
- 7 学校評価や保護者アンケートなどを定期的実施するとともに学校評議員制を積極的に活用したりして、学校経営の改善に努める。

研究の概要

1 学校課題

八幡小学校は果樹園と緑に囲まれ、豊かな自然環境の中に位置している。昔から本地区に住んでいる家庭が多く、学校教育への地域の理解と関心は高い。学校生活に関しても、ほとんどの児童が「楽しい」と感じており、明るく素直に活動している様子が見られる。学習に関しては、全体的には興味・関心をもって進んで取り組もうとする児童が多いといえる。全国学力・学習状況調査から、基礎的・基本的な知識技能の定着と、書くことに関する力に課題が見えた。今年度も①授業改善の推進②学級づくりの充実③家庭学習の促進の3点の取組が必要であることが確認されている。今日的教育課題であり本校児童の課題にも通じる「思考力・判断力・表現力」の育成を中心に、どの子にも「確かな学力」を定着させるべく、「授業づくり」を核とした創意ある教育活動を展開していかなければならない。

2 めざす子ども像

- 自他を思いやり，生命を大切にすゝる気持ちをもつとともに，友だちと関わり合いながら，協調して活動することができる子ども（豊かな人間性や社会性）
- 学ぶ意欲をもち，自ら学び・考え・判断してよりよく問題を解決するとともに，主体的に表現することができる子ども（確かな学力）
- 進んで体力づくりに取り組み，心身ともに健康な子ども（健康・体力）
- がんばっている自分に誇りの持てる子ども（自尊感情）

3 研究主題

「生きる力を支える確かな学力の育成」

－わかる喜び・できる喜びを実感させ，
活用する力を育てる授業づくりを通して－

4 主題設定の理由

今年度も、「わかる喜び・できる喜び」が実感できる授業づくりを展開し学習意欲を高めることが，本校児童の課題となる資質や能力の育成のために必要であるととらえ，『学ぶ意欲をもち，自ら学び・考え・判断してよりよく問題を解決するとともに，主体的に表現することができる子ども』をめざす子ども像とし，主体的な学びにより，学ぶことの楽しさや成就感を体得させることで，『がんばっている自分に誇りの持てる子ども』もめざしていきたい。授業づくりにおいては，授業改善を図るために有効な具体的視点の共有化など，研究と実践の積み上げを図っていきたい。また，「授業づくり」の要素としての「集団づくり」と基盤としての「学習環境づくり」についても継続研究し，これらを研究の3つの柱として有効に機能させながら，「確かな学力」の定着を図っていききたいと考える。

5 研究の内容

- (1) 授業づくり・・・わかる喜び・できる喜びを実感させ，活用する力を育てる授業をめざした研究・実践・改善に取り組む。

(2) 集団づくり…学習規律の形成, 認め合い高め合える集団づくりなど, 学級力の向上を図る。

(3) 学習環境づくり…やわたタイム, 家庭学習の活用充実を通して, 基礎学力・学習習慣の定着を図る。

学校行事

主な学校行事				
4	新任式 入学式 始業式	身体測定 授業参観	10	校外学習 サッカー・ミニバス大会 持久走大会
5	家庭訪問 修学旅行 陸上記録会		11	音楽発表会 きりっこ祭り 休日参観
6	プール開き 自然教室 防犯講話	引き取り訓練	12	個人懇談 2 学期終業式 冬季休業
7	授業参観 1 学期終業式 夏季休業		1	冬季休業 3 学期始業式 児童会役員選挙
8	夏季休業 2 学期始業式 水泳記録会		2	授業参観 6年生を送る会
9	運動会		3	卒業証書授与式 修了式

学年・全校児童数

平成26年度学年・学級児童・家庭数一覧			
学年	男子	女子	合計
1年	17	14	31
2年	7	15	22
3年	10	14	24
4年	13	6	19
5年	9	12	21
たんぽぽ	0	2	2
6年	13	18	31
全校合計	69	81	150